

## 瀬戸内海国立公園

瀬戸内海にある瀬戸内海国立公園は、日本における最大級の国立公園の一つで、瀬戸内海の陸地と海域を合わせて 9,000 平方キロメートル以上の面積を有しています。広島県を含む 11 の府県にまたがり、約 1,000 の島々が点在しています。

広島県内では、この公園は広島湾から宮島の弥山にある原生林まで、多様な自然景観を包含しています。藻場や干潟などの沿岸部や潮間帯の生息地には、スナメリやカブトガニなどの希少種や絶滅危惧種が生息しています。これらの生態学的に重要な地域の多くは保護

地域として保全されています。

何世紀にもわたり、瀬戸内海は交易と航行の重要な水路でした。その資源は漁業、造船、製塩、採石などの産業を支え、現在も支え続けています。この地域の文化遺産は、鞆の浦のような歴史的な港町や、因島の古い海賊の要塞、そして特に宮島の厳島神社のような象徴的な信仰の場所に保存されています。